

こどもの城存続を願う署名、および賛同人依頼文

2013年1月21日

難病のこども支援全国ネットワークの皆様

こどもの城、青山劇場、青山円形劇場の存続を願う有志の会

公式ブログ <http://kodomonosiro.blog.fc2.com/>

賛同人および署名協力をお願い

拝啓

厳寒の候、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

私たち「こどもの城、青山劇場、青山円形劇場の存続を願う有志の会」は、東京青山の国立児童館こどもの城、青山劇場、青山円形劇場の閉鎖の報を受け、何とかして存続させたいと願った個人が集まり活動を始めた「有志」による会です。突然のお願いで恐縮ではございますが、こどもの城、青山劇場、青山円形劇場を存続させるためにお力をお貸しいただきたく、ご連絡申し上げる次第です。

厚生労働省は2012年9月28日、「老朽化」と「全国に児童館が整備された」ことを「理由」に、こどもの城および青山劇場、青山円形劇場を2015年3月末で閉館すると発表しましたが、利用者から存続を切に願う声広がっています。

こどもの城は、首都圏唯一の大型児童館として、多くの子ども、保護者が利用しています。子どもたちが楽しみながら主体的に参加できる多彩なプログラムがあり、子どもの豊かな成長に大きな役割を果たしています。また、特別支援学校や学級の子どもたちが安心して遊べる場としても、長年利用されてきています。保育施設もあり、父母の子育ての手助けになっています。

小児保健部は、一般の小児科クリニックとして高い評判を得ているだけでなく、発達障害のケア、ダウン症のケア、心のケアなど専門的なケアを行っており、利用者のかけがえのないよりどころとなっています。アトリウム館2階にあるギャラリーでは、展示会やワークショップなど、年間を通して様々なプログラムが企画され、たくさんの方がアートと触れ合う機会を提供しています。ビデオライブ

ラリーにはこども向けのみならず幅広いジャンルの貴重な国内外の映像資料が22,000タイトルも収集されていますが、こちらも破棄されてしまう可能性があります。

また、こどもの城で生み出されたプログラムが全国の児童館などに普及されており、全国の児童館のセンターとして、日本の児童館全体をレベルアップさせるという、他にはない役割を担っています。

青山劇場は、開設時に東洋一といわれたすぐれた舞台構造があり、ミュージカルなどに愛用されています。青山円形劇場は、日本初の完全円形型の舞台を備え、「ここでしか成立し得ない表現ができる」といわれる、全国的にも貴重な劇場です。両劇場とも、稼働率は約90%あり、文化を発信、創造する拠点となっています。

これらの施設は、年間80万人の利用があり、厚生労働省の行政レビューシートでも「優先度の高い事業」とされてきました。厚労省の調査でも、建物全体の耐震性は十分あり、大規模改修を行えばこれから30年間使える施設です。「老朽化」が理由とされていますが、近隣の施設と比べると、NHKホールは1973年落成、2008年に老朽化・安全対策工事をしています。東急百貨店本店は1967年開店し、何度かリニューアルをおこなっています。1985年完成のこどもの城は、新しい耐震基準でできており、修繕しながら使えば、長期に使えます。

こどもたちの豊かな感性を育て、子育て中のお父さん・お母さんを助け、文化の発信地にもなっているこの場所を、何としても守りたいという思いから、有志たちが集い、存続を求めめるための活動を始めました。現在、記入式の自筆署名と、インターネット上でのウェブ署名を集めています。「10万人署名」を目標に集め、それをもとに存続を求めて働きかけを進めようと考えています。

しかし、一度役所が決めたことを覆すのは、容易なことではありません。どうか、お力をお貸しください。

お願い①署名活動の「賛同人・賛同団体」になっていただけますでしょうか。より多くの方に「閉館反対」の署名にご協力をいただけるよう、あなたのお名前を掲載させてください。インターネットのサイトなどに、「賛同人（団体）」として掲載させていただきたく存じます。ご賛同いただける方は上記公式ブログまでご連絡ください。

お願い②署名集めにご協力いただけますでしょうか。

国会請願用の自筆署名と、インターネットでのネット署名（厚生労働大臣宛）を別々に展開しています。自筆署名は10000筆を突破しましたが、「大きな声」として届けるために設定した「10万筆」には、まだまだほど遠いのが現状です。ぜひ、おひとりで両方の署名にお名前を載せていただくことができます。ぜひお力をお貸しいただければ幸いです。

第一次集約日は2013年1月31日（木）となっております。

<自筆署名（国会請願用）>

別紙として添付させていただきます。なお、下記ページからも印刷できます。

<http://econ-web.net/kodomo-aogeki.pdf>

<ネット署名（厚労大臣あて）>

<http://www.change.org/kodomo-aogeki>

お忙しいところまことに恐縮ではございますが、なにとぞご検討いただけますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

《お問い合わせ先》

こどもの城、青山劇場、青山円形劇場の存続を願う有志の会

担当：有泉慶美 TEL080-5689-0933 E-mail kodomoaogeki@gmail.com